

「就職活動に関する意識調査」

大学生の就職活動は「インターネット」「新聞」「携帯電話」が三種の神器
理想の上司トップは男女ともに「所ジョージ」
理想の先輩 男子は「イチロー」、女子は「篠原涼子」

2005年11月16日

株式会社マクロミル（証券コード：東証一部 3730）

ネットリサーチの株式会社マクロミル（本社：東京都港区、社長：福羽泰紀）は、「就職活動に関する意識調査」を実施いたしました。

調査手法はインターネットリサーチ。調査期間 2005年11月7日～11月8日、調査対象はマクロミルモニタ、2007年度卒業予定であり、卒業後の進路として就職を考えている関東地方在住の短大生・大学生の男女。有効回答数は681名から得られました。

【調査結果概要】

【1】大学生の就職活動「インターネット」「新聞」「携帯電話」が三種の神器

就職活動において重要なツールを聞いたところ、「インターネット」(95%)、「新聞」(57%)、「携帯電話」(47%)がトップ3となった。また、情報収集経路は「インターネット<就職サイト>」が80%と最も高く、就職活動を開始した学生のうち、ほぼ全員の94%が「リクナビ」に登録済みという結果に。就職活動の第一歩は、就職関連サイトへの会員登録から始まるようだ。

【2】経営者(社長)ブログが実施されている企業「印象がよい」51%

企業の経営者(社長)ブログを見たことがあるかどうかを聞いたところ、23%の人が「見たことがある」と回答。見たことがあるブログのトップはライブドア 堀江貴文氏の「livedoor 社長日記」、次いでサイバーエージェント 藤田晋氏の「渋谷ではたらく社長のblog」となった。

また、経営者(社長)ブログが実施されている企業について、印象がよい(印象がよい+やや印象がよい)と答えた人は51%と高い結果に。印象がよい理由として、「その会社に透明性がある感じがする」(21歳・男性)、「顔の見えない企業よりも、社長自らが何らかのメッセージを発している企業の方が信頼感があり、印象が良いから」(21歳・女性)、「その企業がどのような企業か知ることができ、また、トップが経営についてだけでなく個人的なことも情報発信することで親しみが持てるため」(21歳・女性)という意見が多く挙げられた。経営者が企業の内側や普段考えていることを自身で発信することにより、学生はその企業をより身近に感じて親近感を持つ。この流れが好印象につながっているようである。

**【3】「時間がかかってもいいので、じっくりと企業を選びたいと思う」82%
「納得のいく企業から内定がもらえなければフリーターでもいいと思う」18%
「将来起業や独立を考えている」32%**

じっくりと企業を選びたいかどうか聞いたところ、そう思う(非常にそう思う+ややそう思う)と答えた人は82%と高い結果に。「納得のいく企業から内定がもらえなければフリーターでもいいと思う」という質問にもそう思う(非常にそう思う+ややそう思う)と答えた人は18%、「将来起業や独立を考えている」にはそう思う(非常にそう思う+ややそう思う)と答えた人は32%となった。2007年度卒業予定者の就職戦線は学生優位と言われているが、当の学生達は様々な道を模索しながら企業の選択に慎重な姿勢を見せている。

【4】理想の上司トップは男女ともに「所ジョージ」理想の先輩 男子は「イチロー」、女子は「篠原涼子」

「理想の上司」と「理想の先輩」のイメージに合う有名人を自由回答で挙げてもらった。理想の上司では「所ジョージ」がトップ。続いて、2位「ビートたけし(北野たけし)」、3位「星野仙一」、4位「明石家さんま」、5位「古田敦也」。10位までに挙げた名前をみると、今年優勝した千葉ロッテマリーンズ監督「ボビーバレンタイン監督」、女性では唯一「黒木瞳」がランクインしている。理想の先輩では「イチロー」がトップ。続いて、2位「深津絵里」、「松嶋菜々子」、4位「篠原涼子」「久本雅美」と女性が上位を占める結果となった。

「就職活動に関する意識調査」

【調査結果詳細】

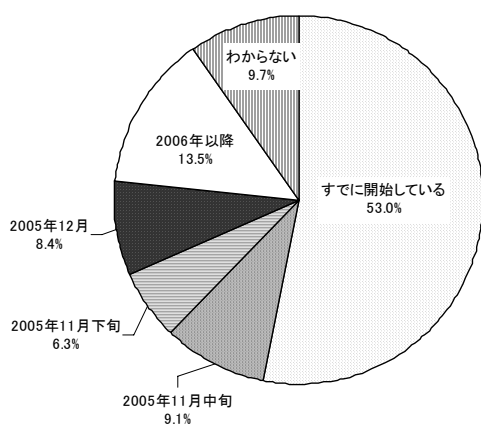
■ 調査概要

調査方法:	インターネットリサーチ
調査地域:	東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県
調査対象:	卒業後に就職を希望している、2007年度卒業予定の短大生・大学生のマクロミルモニタ会員 (男性:312人/女性369人)
有効回答数:	681 サンプル
調査日時:	2005年11月7日～11月8日
実施機関:	株式会社マクロミル

■ 11月上旬で就職活動を開始している 53%

大学・短大卒業後に就職を考えている学生 681 人に就職活動開始時期を聞いたところ、53%が「既に開始している」と回答。

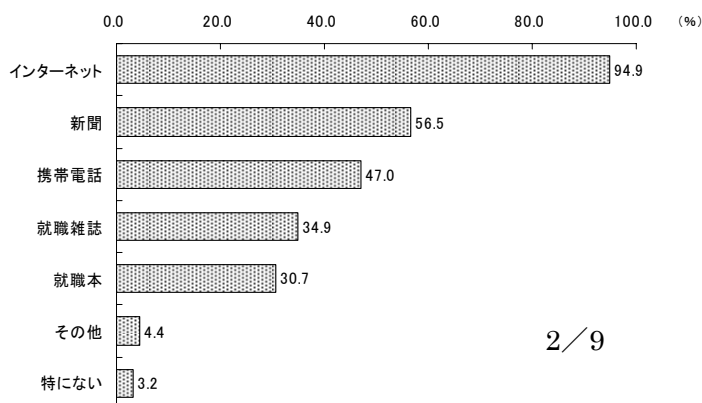
Q あなたは就職活動を開始されていますか？開始されていない方はいつ頃開始される予定ですか？（単一回答）
<ベース>全員(n=681)



■ 大学生の就職活動「インターネット」「新聞」「携帯電話」が三種の神器

就職活動において重要だと思うツールを尋ねたところ、「インターネット」(95%)、「新聞」(57%)、「携帯電話」(47%)がトップ3となった。次いで、「就職雑誌」(35%)、「就職本」(31%)という結果に。

Q 就職活動において重要だと思うツールをお知らせ下さい。（複数回答）
<ベース>全員(n=681)



また、各ツールが重要だと思う理由やその利用シーンについて尋ねた。

インターネット、携帯電話は情報収集に利用するだけでなく、企業へのエントリーや企業側から学生への連絡手段として浸透しているようである。新聞は面接対策や業界研究に利用されている様子。

<一部抜粋>

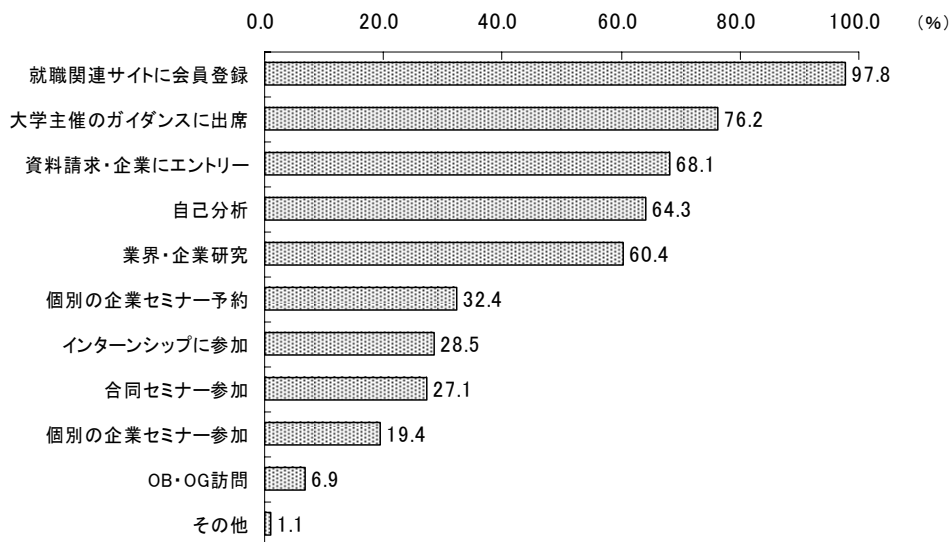
インターネット	
・ほとんどの企業がネットでのエントリーだから	20歳・男性
・情報が簡単&素早く手に入れることができる	21歳・男性
・自分のつきたい職種についてさまざまな人から助言が受けられ、情報が豊富に入るから	21歳・男性
・説明会やエントリーなど、就職活動がほとんどインターネットで進行していくから	21歳・女性
・最近ではインターネットでのエントリー企業もとても増えていて、情報量もとても多い。 インターネットがないと就職できない企業もある。必要不可欠。	21歳・女性
・エントリーは主にネットだし、結果の通知もネットが多いから	21歳・女性
・ネットによる提出課題を出す企業が多いし、情報が早いので	21歳・女性
携帯電話	
・リクナビ等に関しては外出先やちょっとした時間にも情報収集が携帯からできる	21歳・男性
・パソコンのない状態で、携帯電話からセミナー予約を行うことができるから	21歳・男性
・電車の中で、移動時に就活サイトにアクセスでき非常に便利	21歳・男性
・採用通知は携帯電話にかかってくる	22歳・男性
・いつでも企業からの連絡を受けとるようにするため	20歳・女性
・携帯しているからPCよりもすばやく情報をキャッチできる	20歳・女性
・電車事故などによる面接遅刻の連絡などに必要だから。また、最近では企業側からの連絡も 自宅電話より携帯にかかってくることのほうが多いらしい。	20歳・女性
新聞	
・情報が信頼できる	20歳・男性
・面接対策	21歳・男性
・日ごろから読んでおけば、時事問題に強くなるだけでなく、業界研究にもつながるから	21歳・男性
・時事問題は教養には必須	21歳・女性
・毎日更新されるし、TVと違って自分にとって必要な情報だけを選ぶことができる	21歳・女性
・気になる企業を新たに見つけたり、気にしている企業の情報を見つけたりできてよい。 面接、時事問題対策という面でも重要	21歳・女性
就職雑誌	
・今何をすればいいかなど就活に役立つ情報を得るため	21歳・男性
・就職の求人案内などの情報が豊富に含まれており、大雑把な業界の把握につながるから	21歳・男性
・同じような悩みや業界を志望している人の意見がきける	21歳・女性
・PCだけでは手に入れない情報をつかむため	22歳・女性
・大学のセミナーでは得られない情報が載っているから	22歳・女性
就職本	
・筆記試験や面接などの突破の仕方のエッセンスをすばやく汲み取ることが出来るから	20歳・男性
・基本的なマナーなど最低限必要な知識の導入が出来る	21歳・男性
・最低限のノウハウを知るため	22歳・男性
・自己分析のワークシートなどは、頭の整理に役立つと思うから	21歳・女性
・ネットや雑誌では得ることの出来ないより細かな知識を得るために必要	21歳・女性
・ピンポイント的に攻略したい部分を強化できるから	21歳・女性
その他	
・手帳⇒時刻表でスケジュールが決まってくるので、書き込みやすくて見やすいものが必要	21歳・男性
・人脈⇒選考情報や有益な情報は、人から聞くことも多いから	21歳・女性

■「就職関連サイトに会員登録」が就職活動の第一歩

すでに就職活動を開始している人に、行った就職活動内容を尋ねたところ「就職関連サイトに会員登録」が 98%で最も高く、次いで「大学主催のガイダンスに出席」76%、「資料請求・企業にエントリー」68%となった。

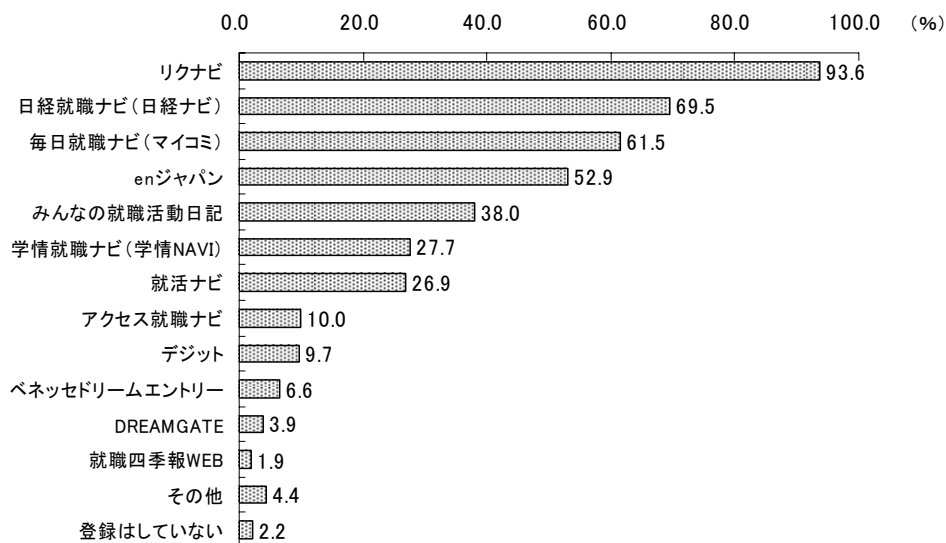
また、上位 5 位の中には「自己分析」(64%)、「業界・企業研究」(60%)も入っており、就職活動はまず情報収集から始まり、その第一歩は就職関連サイトへの登録のようだ。

Q あなたが現在までに行った就職活動内容をお知らせ下さい。(複数回答)
 <ベース>就職活動活動を「すでに開始している」と回答した人(n=361)



また就職関連サイトの登録先は、「リクナビ」が 94%でトップ。就職活動を始めた学生のほとんどが「リクナビ」に登録をしている状況が分かった。

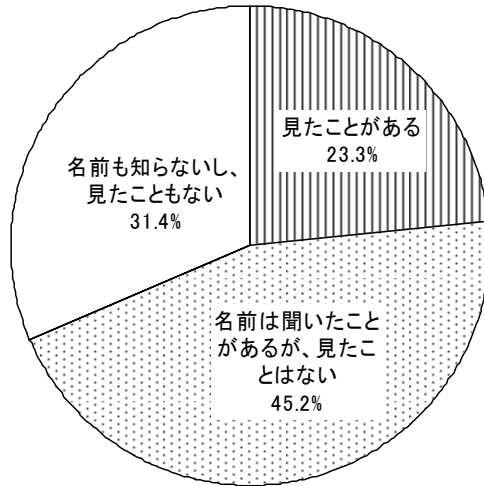
Q あなたが現在登録している就職関連サイトをお知らせ下さい。(複数回答)
 <ベース>就職活動活動を「すでに開始している」と回答した人(n=361)



■企業の経営者ブログ(社長ブログ)見たことがある 23%

企業の経営者ブログ(社長ブログ)を見たことがあるか尋ねたところ、23%が「見たことがある」と回答。

Q あなたは企業の「経営者ブログ(社長ブログ)」を見たことがありますか？(単一回答)
<ベース>全員(n=681)



見たことがあるブログを自由回答形式で尋ねたところ、「livedoor 社長日記」(ライブドア 堀江貴文 社長) 88 件、「渋谷ではたらく社長の blog」(サイバーエージェント 藤田晋 社長) 57 件と圧倒的に高い結果となった。

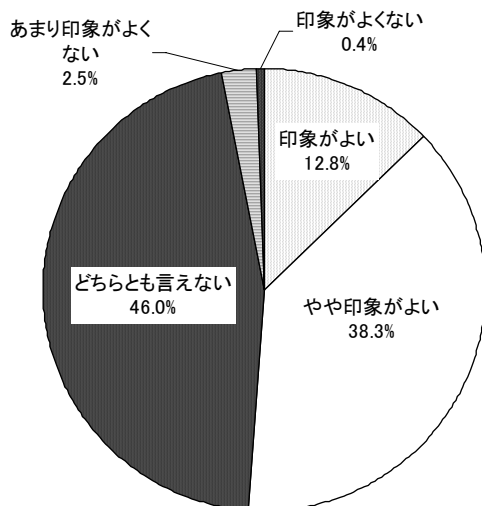
順位	ブログ名称(会社名)	件数
1	livedoor社長日記 (ライブドア 堀江貴文 社長)	88
2	渋谷ではたらく社長のblog (サイバーエージェント 藤田晋 社長)	57
3	高橋がなりブログ 虎の声(ソフトオンデマンド 高橋がなり 社長)	4
3	エキサイト社長 山村幸広のインターネットブログ(エキサイト 山村幸広 社長)	4

■経営者ブログ(社長ブログ)が実施されている企業 印象がよい 51%

経営者ブログ(社長ブログ)が実施されている企業についてどのように感じるか尋ねたところ、「印象がよい」(13%)、「やや印象がよい」(38%)となり、合わせて51%の人が印象がよいと回答した。

学生へのアピール方法は、就職関連サイトや自社のホームページへの情報掲載が主であるが、パソコンに対して抵抗のない今の学生には企業の経営者自身のブログも有力な情報ツールの1つとして活躍しそうである。

Q あなたは企業の「経営者ブログ(社長ブログ)」が実施されている企業についてどのように感じますか？(単一回答)
 <ベース>全員(n=681)



また経営者ブログ(社長ブログ)から感じた印象について、その理由を自由回答形式で尋ねてみた。

印象がよい理由として、普段は遠い存在に感じていた企業の社長が会社の内容や考え方を述べることでその会社に対して具体的なイメージが湧き、親近感が増すということが多く挙げられていた。

少数ではあるが「印象がよくない」という意見の中には、「ミーハー」「軽そう」という意見が挙げられた。

<一部抜粋>

印象がよい(印象がよい+やや印象がよい)	
・その会社に透明性がある感じがする	21歳・男性
・企業の内部を隠していないというイメージが良い	22歳・男性
・顔の見えない企業よりも、社長自らが何らかのメッセージを発している企業の方が信頼感があり印象が良いから	21歳・女性
・その企業がどのような企業か知ることができ、また、トップが経営についてだけでなく個人的なことも情報発信することで親しみが持てるため	21歳・女性
・企業のイメージがわかるし、経営者の意見がわかれば自分に合っているのか考えることができるから	21歳・女性
印象がよくない(印象がよくない+あまり印象がよくない)	
・内容にもよるが親しみやすい反面、ミーハーな感じを受けてしまうから	21歳・女性
・軽そうな会社というイメージがある	21歳・女性

■「時間がかかってもいいので、じっくりと企業を選びたいと思う」 82%
 「納得のいく企業から内定がもらえなければフリーターでもいいと思う」 18%
 「将来起業や独立を考えている」 32%

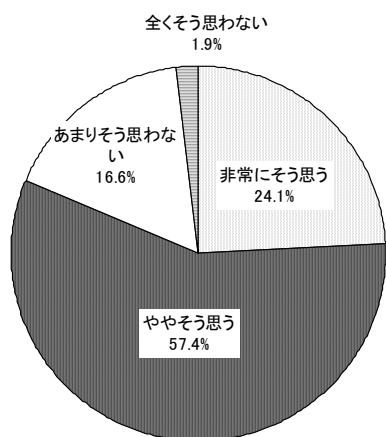
様々な就職観について尋ねてみた。

「時間がかかってもいいのでじっくりと企業を選びたいか」という質問に対して、そう思う(非常にそう思う+ややそう思う)と答えた人は 82%と高い結果に。「納得のいく企業から内定がもらえなければフリーターでもいいと思うか」という質問に、18%の人がそう思う(非常にそう思う+ややそう思う)と答えおり、自分の希望にあった企業を一生懸命探している姿勢が窺える。また「将来起業や独立を考えているか」という質問に、3人に1人はそう思う(非常にそう思う+ややそう思う)と回答した。

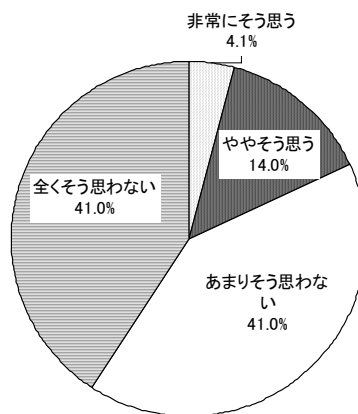
2007年度卒業予定者の就職戦線は学生優位と言われているが、当の学生達は様々な道を模索しながら企業の選択に慎重な姿勢を見せている。

Q あなたのお気持ちとして、以下項目はどの程度あてはまりますか？(各単一回答)
 <ベース>全員(n=681)

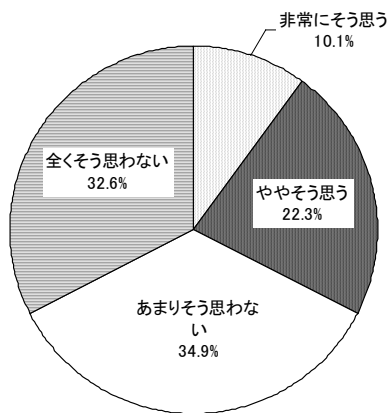
時間がかかってもいいので、じっくりと企業を選びたい



納得のいく企業から内定がもらえなければ、フリーターでもいいと思う



将来起業や独立を考えている



■理想の上司トップは男女ともに「所ジョージ」 理想の先輩 男子は「イチロー」、女子は「篠原涼子」

「理想の上司」と「理想の先輩」のイメージに合う有名人を自由回答で挙げてもらった。

理想の上司は全体で「所ジョージ」がトップ。男子学生、女子学生別においても共にトップであり、圧倒的な人気が見える。続いて、2位「ビートたけし(北野たけし)」、3位「星野仙一」、4位「明石家さんま」、5位「古田敦也」。10位までに挙げた名前をみると、今年優勝した千葉ロッテマリーンズ監督「ポビー・バレンタイン監督」もあり、野球界やお笑い界で活躍している人の名前が多くランクインしている。全体において、女性では唯一「黒木瞳」がランクインしている。

<理想の上司>

全体 599人回答

順位	名前	件数
1	所ジョージ	57
2	ビートたけし(北野武)	37
3	星野仙一	27
4	明石家さんま	26
5	古田敦也	25
6	黒木瞳	16
7	ポビー・バレンタイン監督	13
8	長塚京三	11
9	島田紳助	10
10	タモリ	9
10	渡哲也	9

男子学生 275人回答

順位	名前	件数
1	所ジョージ	27
2	ビートたけし(北野武)	25
3	星野仙一	15
4	明石家さんま	11
5	古田敦也	9
6	ポビー・バレンタイン監督	8
7	島田紳助	7
8	タモリ	6
9	小泉純一郎	5
9	堀江貴文	5

女子学生 324人回答

順位	名前	件数
1	所ジョージ	30
2	古田敦也	16
3	明石家さんま	15
4	星野仙一	12
4	黒木瞳	12
4	ビートたけし(北野武)	12
7	久本雅美	8
7	長塚京三	8
9	渡哲也	5
9	柳葉敏郎	5
9	ポビー・バレンタイン監督	5
9	堤真一	5

理想の先輩を男女別に見ると男子は「イチロー」、女子は「篠原涼子」がトップだった。

次いで男子は「古田敦也」「中田英寿」「松井秀樹」とスポーツ選手が続き、女子は「深津絵里」「松嶋菜々子」などドラマでキャリアウーマンを演じている人物の影響が見受けられる。

<理想の先輩>

全体 599人回答

順位	名前	件数
1	イチロー	19
2	深津絵里	14
2	松嶋菜々子	14
4	篠原涼子	13
4	久本雅美	13
6	黒木瞳	11
7	藤木直人	10
8	香取慎吾	9
9	仲間由紀恵	8
9	古田敦也	8
9	松井秀喜	8

男子学生 275人回答

順位	名前	件数
1	イチロー	15
2	古田敦也	7
3	中田英寿	6
3	松井秀樹	6
5	明石家さんま	5
5	ユースケサタマリア	5
7	阿部寛	4
7	香取慎吾	4
7	木村拓哉	4
7	所ジョージ	4
7	松本人志	4

女子学生 324人回答

順位	名前	件数
1	篠原涼子	13
1	深津絵里	13
1	松嶋菜々子	13
4	久本雅美	11
4	黒木瞳	11
6	藤木直人	9
7	天海祐希	7
7	仲間由紀恵	7
9	小池栄子	6
10	香取慎吾	5

【 株式会社マクロミル 会社概要 】

株式会社マクロミルは、独自開発した自動インターネットリサーチシステム【AIRs】(Automatic Internet Research System :エアーズ) を活用し、さまざまな企業の商品やサービス等に対する消費者の声をインターネットで瞬時に集めるネットリサーチのリーディングカンパニーです。国内 36 万人を超える消費者モニタ会員を対象に低価格・迅速なネットリサーチを提供する「QuickMill」を主力サービスに、携帯電話を活用したモバイルリサーチ「MobileMill」、世界各国の消費者を対象にした海外市場調査「GlobalMill」など様々なマーケティングリサーチサービスを展開しています。

社名 ■株式会社マクロミル
本社 ■東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
URL ■www.macromill.com
設立 ■2000年1月31日
資本金 ■8億7,580万円 ※2005年6月末現在
上場取引所 ■東証一部 (証券コード:3730)
代表者 ■代表取締役社長 COO 福羽 泰紀
従業員数 ■138名 (うち、契約社員7名) ※2005年10月末現在
事業内容 ■インターネットを活用した市場調査(ネットリサーチ)

—本件に関するお問い合わせ先—

株式会社マクロミル 広報担当：西沢・三井
東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701
E-mail:press@macromill.com